

国史跡下之郷遺跡からは、弥生人の生活や文化、自然環境を知るうえで貴重な遺物が多数出土しています。下之郷史跡公園では、弥生時代の生活技術（衣・食・住）を学ぶため、下記の講座を開催します。ふるってご参加ください。

赤米を植えよう

### 【弥生の米づくり】 全5回コース

自分で植えた稲を刈り取り、調理します。小・中学生は石包丁がもらえ、穂つみ体験ができます。

(全5回)	開催日	項目	講座内容
第1回	6月18日(土)	田植え	赤米 や 熱帯ジャポニカを植える。
第2回	9月17日(土)	稲花の観察	鳥形と石包丁づくり。
第3回	10月15日(土)	稲刈り	稲刈りとハサ掛け、天日干し。
第4回	10月22日(土)	脱穀・精米	千歯こぎ、臼で脱穀やモミスリ。
第5回	12月10日(土)	米料理・試食	収穫した米の調理とお話。



(※開催日は、稲の生育により変わる場合があります)

講師 田中耕司さん(京都大学名誉教授)、土山博子さん(稲と雑穀の会)

場所・時間 下之郷史跡公園の弥生水田。各回 午前9時から12時まで(12月10日のみ午後1時から)

定員・参加費等 家族参加で15組。子供だけの参加は不可。無料。成人ボランティア募集。

### 【弥生織り】 全5回コース

収穫したカラムシの繊維から糸を作り、復元した弥生の織機で模様を布に織り込みます。

(全5回)	開催日	項目	講座内容
第1回	6月11日(土)	繊維取り	カラムシの芋引きをして繊維取り。
第2回	7月9日(土)	糸づくり・染め	繊維を撚りついで糸作り。
第3回	9月10日(土)	整経	機にかける準備と弥生の機織り説明。
第4回	10月8日(土)	織りの実践	復元した弥生時代の織り機で布を織る。
第5回	2月11日(土)	展示と講演	作品の展示解説と織編みのお話し。



講師 東村純子さん(福井大学)、立石文代さん(弥生織りの会)、中山厚子さん(染織作家)ほか

場所・時間 下之郷史跡公園 環濠保存施設。いずれの回も午後1時30分から4時まで

定員・参加費等 大人20人(子供同伴可)。無料

### 【弥生土器づくり】 全4回コース

専門家から土づくり・成形・施文・野焼きの話を聞きながら弥生土器復元に挑戦します。

(全4回)	開催日	項目	講座内容
第1回	7月2日(土)	出土品観察等	弥生土器の見学、素地づくり。
第2回	9月24日(土)	成形	成形技術、装飾の説明、成形。
第3回	9月25日(日)	装飾	弥生の文様、装飾。
第4回	11月20日(日)	野焼き	野焼き実践。



講師 宮本ルリ子さん(陶芸作家)、妹尾裕介さん(県立琵琶湖博物館)、田中哲也さん(陶芸作家)、松本治幸(陶芸作家)、宇野 晶さん(世界にひとつの宝物づくり実行委員会)

場所・時間 下之郷史跡公園 環濠保存施設。第1～3回は午後1時30分から4時30分まで。

第4回は、午前10時から。雨天の場合は12月3日(土)同時刻に実施。

定員・参加費等 15人(大人も子供も可。小学生の場合は保護者同伴で参加とする) 無料

問合せ申込み 下之郷史跡公園(火曜日、祝日の翌日は休館) ※どの講座も事前申し込みが必要

受付先 守山市下之郷一丁目12番8号 ☎・FAX 077(514)2511

(メール) [shimonogo@eco.ocn.ne.jp](mailto:shimonogo@eco.ocn.ne.jp)

※申し込み受付は、市広報掲載日から開催日の2日前まで。定員になり次第〆切らせていただきます。